

パブリックコメントの結果報告

ICT分野におけるエコロジーガイドライン協議会 WG

パブリックコメントの概略

- コメント募集期間
 - 2009年12月22日(火)～2010年1月18日(月)
- 回答件数
 - 19件(賛同的要望:2件、修正/検討要望:16件、一部反対意見:1件)
 - 回答企業・団体
 - タムラ製作所 3件
 - 新電元工業 1件
 - 日本IBM 6件
 - 大阪クレセントiDC 1件
 - グリーン・グリッド日本技術委員会 1件
 - 情報サービス産業協会(JISA) 2件
 - 日本データセンタ協会(JDCC) 3件
 - テュフ ラインランド ジャパン 2件

コメント内容と回答方針（案）

項目	コメントの内容	回答方針
総論(1件※)	【賛同】 広範な団体間の協議の場の設定への希望(1つ※)	・関係団体との連携を検討する。
装置の評価基準について(6件)	【要望】 対象範囲の定義・測定条件の修正要望(2つ) ・ACアダプタの適用範囲に関する質問 ・測定条件の共通化・測定前準備項目の追加要望	・対象範囲を明確化し、ガイドラインを 修正する 。 ・測定前準備項目を追加し、ガイドラインを 修正する 。
	【要望】 サーバ評価法の中・大型機への適用問題と動作状態の評価法の採用延期の要望(1つ)	・対象となるサーバの条件を明確化し、ガイドラインを 修正する 。 ・動作状態の評価法の必要性を説明する。
	【要望】 装置(個体)のバラツキ・許容誤差範囲を含めた基準値設定の要望(1つ)	・省エネ法での検討中であり、課題認識と継続検討することを説明する。
	【要望】 同一装置に対する複数基準値設定回避への配慮の要望(1つ)	・電気通信事業者の運用実態に合わせた基準値が必要な旨を説明する。 ・ガイドライン記述済みであることを説明する。
	【要望】 対象となる銘板出力の範囲に関する質問(1つ)	・ガイドラインに記載の銘板出力の範囲について説明する。

※項目内に示す“件数”はパブリックコメントの案件数を示し、1件のコメントの中に複数の要望等を含む

コメント内容と回答方針（案）

項目	コメントの内容	回答方針
データセンター の評価基準 (7件)	【賛同】 PUEを採用することへの賛同・協調の要望(1つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・協調提案を歓迎する。
	【反対】 PUEの定義・測定条件に課題があるため採用に反対(1つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに記載のPUEの定義について説明する。 ・データセンターの特性条件についても開示し、今後、開示項目見直しを行いながら信頼性を確保していく。
	【要望】 現在、業界で検討を進めているPUEを含んだ「DPPE」の検討と、評価基準の採用延期を要望(2つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはPUEを利用し省エネに貢献する。 ・国内外の議論を注視し、より完全性の高い指標等が整備されれば、そうした指標を採用していく。
	【要望】 PUEの評価限界に対する指摘と国内外の検討動向を踏まえた指標の見直しを要望(2つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の議論を注視し、指標の見直しを行っていく。
	【要望】 データセンターの定義、開示項目について明確化を要望(2つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の参考とし、適宜見直しを行っていく。
エコICTマーク の評価基準 (5件)	【要望】 エコICTマークの付与単位に関する要望(2つ) <ul style="list-style-type: none"> ・企業単位でなくサービス単位での評価を要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の取り組み推進が目的である旨を説明する。
	【要望】 評価指標に関する要望(2つ) <ul style="list-style-type: none"> ・CO2削減量でなく、エネルギー削減量での評価を要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業者がその取組を消費電力、ガソリン消費量などCO2に換算しない数値で把握することは排除していない旨説明する。
	【要望】 事業者のチェックリスト記載例の修正要望(2つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックリストの記載例についてガイドラインを修正する。
	【要望】 監査・規格等に関する運用面での要望(1つ)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の参考とし、適宜見直しを行っていく。